



プレス加工コストダウンニュース

材質を問わず、薄く、強く、軽く、板厚も均一に、形状も自由自在に加工できる高度な深絞りの技術を持つ加藤製作所なら、必ず安心・安全な製品づくりのお役に立てます。



自動車部品の軽量化なら「絞りのかとう」へ



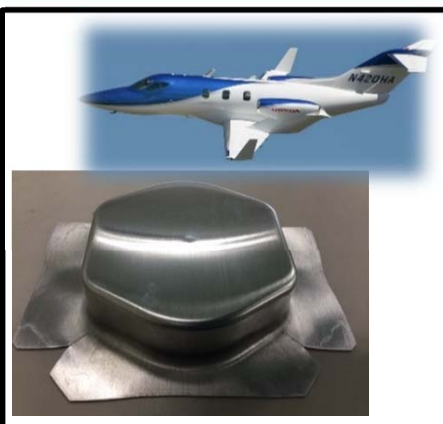
現在、当社が取組んでいる技術課題のひとつに「自動車部品の軽量化」があります。昨今多くの自動車メーカーからアルミニウムの深絞り加工等の相談が持ちかけられるのをふまえ、先んじて自社設計によるアルミのオイルパン（自動車エンジン部品のひとつでオイルの流出を防ぐ）の試作品を完成させました。未だオイルパンは鉄製が多く、今後オイルパンの軽量化は欠かせないテーマとして受け止め、開発しました。今後とも、深絞り加工を始め当社の要素技術をご活用下さい。近々展示会に出品する予定です。

FLW（ファイバーレーザー溶接システム）のメリット



当社では、『板金溶組にも強いのかとう』として単品から量産までの特注筐体を板金加工から溶接-組立まで一貫対応で受託しています。そこで大活躍しているのが、FLW（ファイバーレーザー溶接システム）です。FLWの特徴は何より従来の溶接コストを大きく低減させます。手作業からロボットによる高速高品質で安定した溶接加工を実現します。更に驚異的な溶接クオリティで、後研磨（サンダー・リユータ・バフ）焦げとり等の仕上げ加工が一切不要になります。是非、当社のFLWでコストダウンを実現させて下さい。

国内ジェットに採用された深絞り加工



国内製初の小型ビジネスジェットが好調です。現在、北米欧州を中心に運用中ですがいち早く2015年に米国の型式証明を取得した後、2017年には同分野で世界一を達成した今注目の人気ジェット機です。今回当社の対向液圧プレスによる深絞り加工技術が評価され国内ジェットの機体に使用される製品に採用されました。コストダウンと高品質化に貢献する事ができて幸いです。

～今月の一言～

最新ニュース：

創業130周年記念事業のご紹介！



当社は、明治21年（1888年）に鍛冶屋の「かじ幸」として創業以来、今年で130年を迎えました。此の度KATOグループ創業130周年記念事業としてお世話になった方々へ感謝をこめて『吉本新喜劇&爆笑お笑いライブIN中津川』を企画し、社員とその家族、協力会社やご支援頂く皆様を始め地元中津川市民を『無料』でお招きし、9月に中津川文化会館で開催することになりました。これからもKATOグループは多くの皆様にお力添え頂ける会社創りに努めてまいります。

深絞り技術をご紹介します！カバー・タンクなどの設計・製作でお困りの際には、ご相談ください！

株式会社加藤製作所では、プレス加工技術の中でも絞り加工技術を得意とし、タンク・カバー部品などの量産加工に対応しています。対応可能な材質は、鉄系の材料はもちろん、ステンレス・アルミ・チタン・ハステロイ等、様々です。技術ニュース内でご紹介をした以外にも、これまでに製作してきた事例などを絞り加工.comに随時更新してまいります。量産品の設計される際に、考えて頂きたいプレス加工におけるポイントなども掲載しています。ご不明点や知りたい情報がありましたら、お気軽にご相談ください！

絞り加工、プレス絞り加工、絞り、深絞り

絞り加工.COM

複雑な形状の深絞り加工 加工の難しい材質の深絞り

☎ 0573-65-4175

FAX 0573-65-4177

株式会社加藤製作所

担当/営業部 西尾・兼松（アシスタント 吉田）